

1. これまでの検討状況

1. これまでの検討状況

これまでのPIステップ1、2では「福岡空港の現状と課題」、「地域の将来像」、「福岡空港の役割」等について検討しました。

4つの視点からみた福岡空港の課題解決に向けて福岡空港に求められるものをまとめると以下のとおりです。

(1) 福岡空港の現状と課題

「福岡空港の現状と課題」については、利用者・地域・航空ネットワーク・空港施設の視点から、考察を行いました。

福岡空港の現状と課題

①利用者の視点

- 利用者は旅行時間、目的地での滞在時間、運航頻度を重視する
- 利用したい時間帯は、朝・夕にピークがある
- 利用者の満足度はアクセスを中心に他空港より高い
- 満足度の低い路線（便数の少ない地方路線など）も多い

②地域の視点

- 地域経済と市民生活への貢献
  - 九州で年間約8千億円の幅広い経済波及効果
  - 市民の航空利用、周辺離島等との連携、防災・報道等での貢献
- 都市構造に及ぼしている影響
  - 日本一良好な都心と空港のアクセス
  - 空港周辺への流通・生産機能の効率的な集積
  - 空港東部での緩やかな市街地形成
  - 都心部の建築物高さ制限
- 万一の事故の危険性
  - 航空機による騒音問題
  - 家屋移転等による空港周辺地域コミュニティへの影響
  - 航空機による大気への影響
- 福岡空港と都市環境

③航空ネットワーク

- 国内航空ネットワーク
  - 北部九州地域と三大都市圏との流動を支える
  - 九州・山口地域と主要都市との流動を支える
  - 離島と他地域との流動を支える
  - 国内貨物輸送における航空輸送の大幅な伸び
- 国際航空ネットワーク
  - 全国第4位の国際線旅客、貨物の取扱量
  - アジア路線が多く占める国際定期路線
  - 九州・山口地域と海外との流動を支える
  - 高度化する物流を支える航空輸送
- 航空ネットワーク形成
  - 基礎需要の高さと九州各地から福岡都市圏への良好なアクセス利便性を背景にした需要増加と航空ネットワーク形成

【航空・空港を取り巻く状況】  
 ・国内・海外での空港整備の進展  
 ・東アジアをはじめ世界で増加が見込まれる国際航空需要  
 ・経済成長著しい中国や韓国との交流の進展  
 ・国内主要空港と比べ十分とは言えない国際線

④空港施設

- 駐機場、滑走路、誘導路において能力を制約する課題がある
- 福岡空港では混雑時間が増加し、ピーク時における旅客利用や増便・日帰り路線就航等の航空機運航に制約が生じはじめている
- 福岡空港の年間滑走路処理容量は14.5万回と見込まれ、その前提のもとでは平成15年実績で約0.9万回の余力がある
- 国内線では、最も旅客数の多い金曜日では羽田路線で予約が取りにくいなど、曜日や時期などによる利用者への影響も生じはじめている
- 国際線では、観光利用の特性である曜日や季節による発着回数の変動がみられる
- 福岡空港では騒音対策等の観点から、実際の利用時間帯は7時から22時となっている

【航空・空港を取り巻く状況】  
 ・我が国の航空輸送における路線需要や目的による機材の使い分けと小型・多頻度化の傾向  
 ・運航の多頻度化による利便性向上や低コスト運航の取り組み  
 ・規制緩和を契機とした航空会社間競争による運賃低廉化と需要拡大

「福岡空港の課題解決」に向けて福岡空港に求められるもの

①利用者の視点

- 直行路線の維持・拡充や運航の多頻度化への取り組み
- 空港アクセス、搭乗手続き、航空機の乗り継ぎの時間短縮や快適性の向上
- 航空運賃やアクセス料金など、費用の低減

②地域の視点

- 福岡都市圏を出発・目的地とする国内外の旅客や貨物需要への対応
- 市民の航空利用と物流など、福岡の生活・経済・文化活動に貢献する交通基盤としての機能
- 周辺離島と福岡を結ぶ生活路線やこれらの地域と他地域を結ぶ乗り継ぎ拠点機能
- 消防、警察、海上保安庁、テレビ局等、周辺地域の防災・報道等における航空活動支援
- 運航の安全をより高める努力と万一事故が起こった場合の危機管理
- 騒音や大気汚染等、空港周辺の生活環境への影響低減のための対策の実施

③航空ネットワークの視点

- 海外・国内の拠点空港との競争を見据え、相互交流拡大が見込まれる東アジアを中心とした国際航空需要への対応
- 成長するアジアの活力を取り込み、福岡・九州の観光産業の活性化、自動車や半導体産業の集積という地域特性を活かした成長を目指すため、現在、福岡空港に就航していない各国・各地域への国際航空ネットワークの強化
- 国内幹線である三大都市圏との安定した航空サービスの確保、全国各都市との直行路線の確保及び離島等の生活路線の維持
- 羽田空港の容量拡大、静岡空港開港、百里飛行場の民間共用化など、国内の空港整備を踏まえた新たな路線開設及び便数増加による国内航空ネットワークの拡充
- 高度化する物流システムに対応し、今後増大が見込まれる航空貨物需要への対応

④空港施設の視点

- 国内外の情勢や九州の空港や交通基盤の整備を考慮した、中・長期的な航空需要を満たし、繁忙期やピーク時間帯での旅客ニーズに対応できる空港容量
- 路線の新規開設や増便を可能にし、小型・多頻度化や航空会社間競争等によるサービス向上を活性化させるためのゆとりのある空港容量

1. これまでの検討状況

1. これまでの検討状況

(2) 地域の将来像

「地域の将来像」については、既にある様々な将来ビジョンや地域の現状と課題を参考に着眼すべき論点を抽出し、その論点を中心として、概ね2030年頃までを対象とする地域(福岡・九州)の目指すべき将来像として描きました。

地域の将来像

①グローバル化

成長する東アジアを中心とした国際社会と共生する地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 国際連携の強化 ●アジアビジネス展開 ●産業基盤の強化 ●訪日の促進

②少子高齢化

国内外から多彩な人材を引きつける、多様な機会に充ちた地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 生産性の維持向上 ●労働・生活環境の向上 ●観光・学術・文化等国内外交流の拡大

③地方分権

地域性を活かして競争力のある自立した地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 分権型社会への移行 ●自立した地域社会の形成

④価値観の多様化

様々な人々が交流し、ゆとりと豊かさを実感できる地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 多様な余暇の過ごし方の提供 ●余暇活動の促進 ●モビリティの向上

⑤IT化

ITを活かして優れた知識を創造し、国内外に情報発信する地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 情報化の基盤整備 ●ITの利用促進 ●情報関連産業の振興

⑥社会資本形成

戦略的な社会資本形成によりグローバルな競争力をもつ地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 効率的な社会資本形成 ●地域の戦略的投資

⑦環境重視

都市の発展と環境への配慮が好循環した持続可能な地域

(将来像の実現に向けた様々な取り組み)

- 循環型社会への対応 ●環境関連産業の振興

「地域の将来像」の実現に向けて福岡空港に求められるものをまとめると以下のとおりです。

「地域の将来像」の実現に向けて福岡空港に求められるもの

①グローバル化

- 東アジアを中心とした産業集積地域と行き交う旅客・貨物需要への対応
●中国主要都市等の訪日観光需要増大への対応
●福岡から乗り継ぎ、周遊しやすい航空・陸上・海上交通のネットワーク
●旅客や貨物の利用者が早く・快適に利用できるターミナル施設

②少子高齢化

- 九州をけん引する福岡の国内外交流拠点機能の強化
●技術交流、文化交流、学術交流の増大による旅客需要への対応
●東アジアを中心とした外国からの人材受入による旅客需要への対応
●中国主要都市等の訪日観光需要増大への対応(再掲)

③地方分権

- 高次都市機能が集積する福岡の競争力を支える航空サービスの充実
●分権の拠点となる地方中枢・中核都市とのネットワークの強化

④価値観の多様化

- 海外・国内旅行の多様化への対応
●季節便や臨時便、出発到着時刻など様々な利用者ニーズへの対応
●ユニバーサルデザインなど全ての人が利用し易いターミナル施設

⑤IT化

- IT活用により促進されるグローバルな旅客交流の増大への対応
●ITを活用し、他の輸送機関とも連携した迅速・確実な物流への対応
●情報関連産業に関する技術交流、人材交流の増大による旅客需要への対応

⑥社会資本形成

- 効率的な経営による運営コストの低減
●直接的、広域的効果を十分見極めた適切な設備投資
●民間活力導入等による、公的な設備投資額の抑制

⑦環境重視

- 騒音等、空港が周辺地域に与える環境影響の軽減
●エネルギーや水等、省資源、リサイクル型空港への取組み
●環境関連産業に関する技術交流、人材交流の増大による旅客需要への対応

1. これまでの検討状況

1. これまでの検討状況

(3) 福岡空港の役割

これまで整理した「地域の将来像の実現」及び「福岡空港の課題解決」に向けて「福岡空港に求められるもの」をまとめ、これから導かれる将来の福岡空港に必要な役割を「福岡空港の役割」として次ページ以降に整理しました。

Table with 3 columns: 論点, 将来像, 福岡空港に求められるもの. Rows include ①グローバル化, ②少子高齢化, ③地方分権, ④価値観の多様化, ⑤IT化, ⑥社会資本形成, ⑦環境重視.

Table with 3 columns: 視点, 主な現状と課題, 福岡空港に求められるもの. Rows include ①利用者の視点, ②地域の視点, ③航空ネットワーク, ④空港施設.

【福岡空港の役割】

福岡空港に必要な役割. 福岡空港の役割1: 海外・全国と福岡を結び相互交流の拡大を支える空港. 福岡空港の役割2: サービス向上を促進し、航空需要を支える空港. 福岡空港の役割3: 福岡の交通結節機能を活かし、速く・安く・快適な移動を支える空港. 福岡空港の役割4: 地域と共存しながら、福岡・九州の自立的発展を支える空港.

将来対応方策の評価の視点の検討

将来対応方策の評価の視点の検討